

募集！！ さくら市DX 実証実験サポート事業



さくら市では、『デジタル技術を活かしたサービス向上で「暮らしの便利」を実現する小都市（まち）』を基本理念に掲げています。

その取組のひとつとして、さくら市をフィールドとして、先進的なデジタル技術を活用した、地域課題を解決するための実証実験を全国から公募します！

【対象事業】裏面記載の「公募対象テーマの例」をご参照ください。
なお、本市の地域課題解決や認知度向上に貢献できるものであれば、当該テーマにかかわらず募集対象とします。

【募集期間】令和4年7月15日（金）～令和4年8月15日（月）

【支援内容】※補助金等の財政的支援はありません。

- (1) 実証実験フィールドの提供
- (2) 実証実験のモニターとなる地域・団体・企業等の募集支援
- (3) 実証実験に係る地域や関係団体等との調整
- (4) 法制度に関するアドバイス
- (5) 行政データの提供
- (6) 実証実験の広報等プロモーション支援（新聞・ラジオ・市公式HP・SNS等）
- (7) その他、実証実験の内容に応じた各種支援

※詳細は、市ホームページに掲載している募集要項等をご確認ください。



【URL】

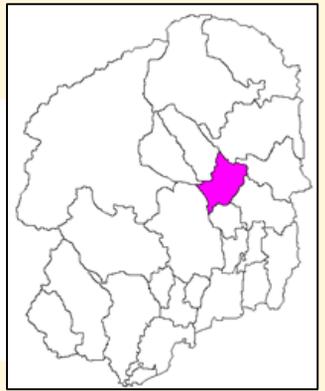
<https://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/government/000054/000310/p002722.html>

問

さくら市総合政策部財政課デジタル戦略室（〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771）
TEL：028-681-1122 mail：zaisei@city.tochigi-sakura.lg.jp



《さくら市の概要》



- 2005年に「氏家町」と「喜連川町」が合併して誕生
- 人口44,513人（令和2年国勢調査）・世帯数16,370世帯（令和2年国勢調査）
- 人口に占める年少人口の割合が県内1位（令和3年現在）
- 東北自動車道、JR宇都宮線（氏家駅・蒲須坂駅）、国道4号・国道293号が通る
- 「日本三大美肌の湯」と称される喜連川温泉を中心とした温泉観光をはじめ、丘陵の緑、清流等の豊かな自然、城下町や宿場町としての歴史、ゴルフ場等の豊富な観光資源を有す「桜、温泉、自然豊かな里山が調和する小都市」

《公募対象テーマの例》

① スマート農業

ICTやAIを活かした農業生産の自動化や効率化、生産性の向上に繋がる実証実験

② デジタル技術を活かした観光誘客

温泉や道の駅などの観光資源とデジタル技術を融合させた観光誘客のための実証実験

③ 駅周辺でのデジタル技術を活かした実証実験

さくら市にある2つの駅周辺で、デジタル技術を活用した実証実験

④ 移動対策

高齢化が進む地域での新たな移動手段の確保や改善を目的とした実証実験

⑤ デジタル技術を活用した防災対策

防災情報の共有・連携・活用等を目的とした「防災DX」に向けた実証実験

⑥ デジタル技術を活用した未来の教育

GIGAスクールの取組による環境を活かした特色ある学びづくりの実証実験

⑦ 市と市民との間における連絡手段

デジタル技術を活用した市と市民(例:学校と保護者)とのリアルタイムな連絡手段の実証実験

⑧ デジタル技術を活かした情報提供

デジタル技術を活用し、必要な情報を必要な市民へ届けるための実証実験

⑨ デジタルデバインド(情報格差)対策

デジタル技術を利用できる者と、利用できない者との間の格差を解消するための実証実験

その他のテーマ（フリー提案）

本市の地域課題解決や認知度向上に貢献できる実証実験

《実証実験開始までの流れ》

さくら市DX実証実験サポート事業（処理フロー）

